風と樹の詩（うた）

～いまをみつめて～

社会福祉法人砂町友愛園
砂町友愛園養護部 施設長 河上準一
〒198-0172 東京都青梅市沢井 1-506
☎0428-78-8388 fax0428-78-9104
http://www.sunamachi-yuaien.or.jp/
2021 年 秋号

人とのつながり

主任・基幹的職員 新井 優介

つい先日まで半袖を着て心地良かった日も、11 月に入り朝晩はめっきり寒くなり冬の気配を感じるようになりました。砂町友愛園養護部では、今年もガスストーブが活躍する季節となりました。

今年の夏、私が担当していた卒園生が結婚し男の子を出産しました。当時、まだランドセルを背負っていた子どもが、短大へ進学し社会人を経て、結婚、出産を経験した事に感慨深い気持ちを抱きました。

ある日、その卒園生から寄附の話があると連絡をもらいました。それは、卒園生が在園中に知り合った知人の関わっているプロジェクトで、児童養護施設を対象にしたものでした。そこで、当施設を紹介してもらうことになりました。プロジェクトの名前は、『JETBOOK 作戦』。作戦の参加者が、自分のお気に入りの本をメッセージと共に児童養護施設に寄附するというものです。私が施設側の窓口になり、運営メンバーの方と何度かやり取りをさせていただき、100 冊以上の本を寄附していただきました。JETBOOK 作戦の運営メンバーの皆様をはじめ、作戦参加者の皆様にはこの場をお借りしてお礼申し上げます。皆様とはまた何らかの形で関わることができたら大変嬉しく思います。

今回の卒園生との関わりは、私にとって人とのつながりの大切さを改めて考えさせられた貴重な体験になりました。施設に入所している子どもの多くは卒園後自立の道を歩みます。自立とは誰からの力も借りず一人の力だけで生活していくことではありません。全ての責任を一人で背負うのではなく、困った時には助けを求めることができる。必要な時、必要な人に頼る力を身につけることが本当の自立です。人とのつながりで得られることは沢山あります。新たな出会いが広がる。生活の質が向上する。自分自身の成長につながる。これらは、生きていく中で大切な財産になります。

私は今回卒園生を通じて JETBOOK 作戦に出会い、新たに支援団体とつながりを持つことができました。入所している子どもたちにも、卒園するまでにできるだけ多くの人と関わり人とのつながりを大事にしてもらいたいです。そして、子どもたちには施設だけではなく、地域、社会全体が心の支えと感じてもらえるように、今後も砂町友愛園養護部は外部支援団体との連携を深めていきたいです。

皆様におかれましては、このコロナ禍における状況が一日でも早く解消され、平穏な日々が戻りますようお祈り申し上げます。何かと不便の多い今日ですが、くれぐれもご自愛ください。

全ての本に寄贈者様からのメッセージが添えられた“しおり”が付いていました！

習い事、新しくはじめました！

～楽しく身体を動かしています～

『野球は礼儀が大切』

野球クラブに入って、野球はもちろん上手くなったし野球がもっと好きになった。また、野球の事だけではなく、相手選手やグラウンドに対する礼儀、お世話をしてくれるお母さん達への感謝、教えてくれるコーチや監督に対する感謝等、人間性をこの野球クラブで磨くことが出来た。これからも野球を続けていきたい。

小６Ｉ

決勝戦
緊張しました！

『大好きなダンスに〝感謝〟』

砂町友愛園に来る前の４年間、ダンスを習っていたのでまたやってみたいと思いダンス教室へ入りました。ダンスは一言でいうと“大好き”です。ダンスをしていて良かったなと思う事がありました。転校して間もなく運動会がありエイサーを踊る事になりました。私はエイサーを踊った事があったので分からない人に教えました。最後に皆から感謝されてとても嬉しかったです。これからはもっとダンスのレベルをあげたいです。 小６Ｍ

私の特技は
ヒップホップ！

ちとせわたあめ
千歳綿飴

先日、子どもの七五三のお参りの為神社へ行きました。千歳飴かと思いきや綿飴を購入！！ 入れ物が〝鬼滅の刃〟だったので着物も心なしか登場人物に見えますね。子どもの髪の毛は美容師免許を持っている職員が結いました！このまま無病息災で大きくなっていくことを職員一同願っています。

木住野職員

HalloWeen
Trick or Treat!

★手作りハロウィンメニュー★

おうち時間を利用してハロウィンパーティを実施！装飾も料理も仮装も張り切って準備しました！

椿油作りにチャレンジ！

本園は谷久保という山間部にあるためか、あちらこちらに山椿が植わっています。今年は椿の実が例年より多く生っていたので、椿油作りにチャレンジしてみました。

まずは、椿の実を集めます。写真に写っている実は一部で、本当にたくさん集めました。続いて、実から種を取り出します。熟して割れ目のあるものは割り易く、小さい子も割る感触を楽しんでいました。I つの実から５個ほどの種が取れます。さらに、種に付いている殻を剥がします。なかなかに硬く、大変でした。次に、すり鉢とすりこぎ棒で細かくします。この工程はお料理気分で楽しくできました。最後に、粉々になった種を布巾に包み、空き缶と工具とで絞り出しました。

完成した椿油は、爪に塗ったりして楽しんでいます。普段はなかなかできない貴重な体験でした。工程を見直して、また来年チャレンジします！

本園職員

様々な研修制度、キャリアアップを目指して

当施設では入職前に一週間行われる新任研修があります。職員の役割分担やその内容について学び、さらに子どもと関わる時間も設けられています。具体的な仕事内容、子どもとの関わり方や生活の流れについて学ぶ為、入職後自分がどんなことをするのかを事前に知り、入職に向けて準備することができます。また、新任職員に予想される困り感とその対応等の話を聞くことができました。

他に外部研修が様々あり私は児童部会の新任研修に参加しました。コロナ禍で他施設職員との繋がりを持つことが難しい状況ですが、オンライン上で他施設の様子や感染症対応等を共有する事で、対応の引き出しを増やしたり仲間意識を持つことに繋がりました。さらに当施設ではペアレントトレーニングという主に入職４年までの職員を対象とした内部研修があり、現場での事例を取り上げながら実践的なテクニックを学ぶことができます。先輩職員と一緒に研修を受ける為、同期だけでなく先輩職員の経験談や数年前の子どもの様子を聞くことができ、今後の支援や対応等に活かせることを沢山学び吸収できる場となっています。また、コロナ禍で会議等もオンライン上で行われる中、ペアレントトレーニングは感染対策をとりながら短時間対面式で研修が行われる為、先輩職員との交流の場としても大きな役割を担ってくれています。

最後に、入職前研修、内部研修、外部研修等、当施設には新任職員に向けたキャリアアップの手段が多く用意されています。まだまだ未熟ではありますが、これらの機会を積極的に活用しキャリアアップを目指していきたいです。

坂本職員

令和３年 クリスマス祝会中止のお知らせ

砂町友愛園で大好評のクリスマス祝会ですが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染防止の為、中止とさせていただきます。感染者数も減少傾向にありますが、子どもたちの安全第一を考慮した上での苦渋の決断であった旨ご理解をお願いいたします。
新型コロナウイルスが蔓延する前までは、讃美歌を歌ったりユニット別で出し物を考えてお披露目したり、サンタクロースがやってきてプレゼントを貰ったりと、楽しみが沢山詰まったクリスマス祝会に子どもたちも笑顔で喜んでいました。今後も予断を許さない状況が続くかと思われますが、子どもたちが少しでも充実したひと時を過ごせるように、職員一同工夫しながら尽力いたします。

募集しています！

●保育士・指導員職員
子どもは日々すくすくと成長します。可愛さや心豊かさを肌で感じ事ができる仕事です。
資格要件は保育士または児童指導員任用資格(詳しくは当法人ホームページをご覧ください)を取得している方です。子どもと関わる仕事に少しでも興味がある方のご連絡お待ちしています。

●フレンドホーム
家庭で生活する事ができない子どもを、夏・冬休み、土・日曜日、祝日等、学校がお休みの期間に、ご都合の良い日数お預かりいただける方を募集しています。
おおむね３歳から 12 歳の入所児が対象です。

●ボランティア
子どもに勉強を教えてくださる方、一緒に遊んでくださる方、行事のお手伝いをしてくださる方を募集しています。
ご自身の特技を子どもに教えてくださる方もお待ちしております。

ご寄附をいただきました！

認証 30 周年を迎えられた国際ソロプチミスト青梅様にご来園いただき、今年度もご寄附を頂戴いたしました。継続的な活動とご支援に感謝申し上げます。

インスタグラム はじめました！

当施設の日常的な様子が伝わる写真を投稿しています。
慣れるまでコメントへのお返事は難しいですが、しっかり読ませていただいています。
ぜひ、アクセスしてください！

SUNAYU_YOUGO